

# 新型コロナウイルス オミクロン株の変異について

---

2022年8月時点版

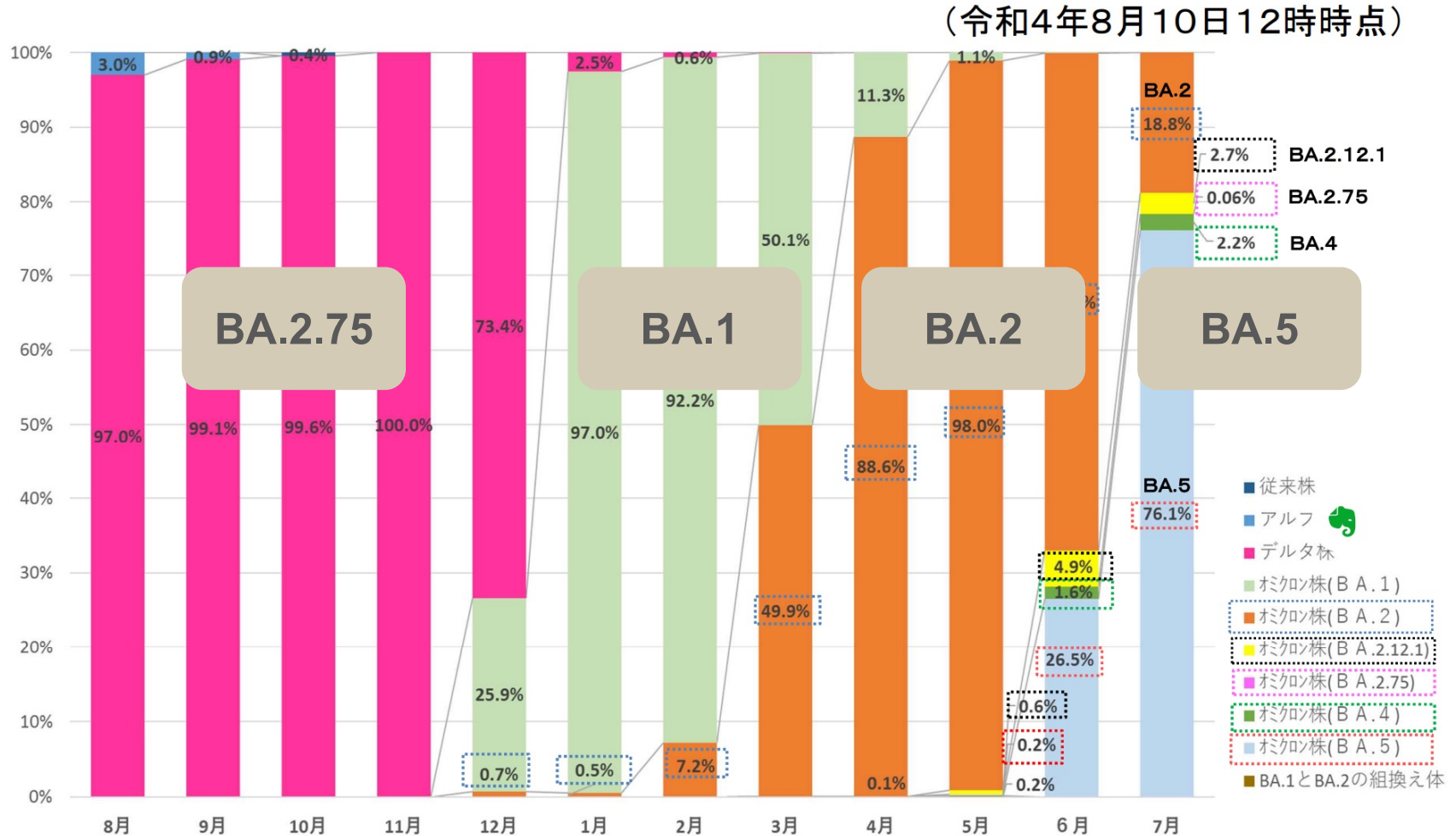
Confidential

株式会社Mediplatの許可無く対外的に参照・配布しないでください

本資料は、2022年8月15日時点のものです。  
今後状況は随時変化していきますので、  
厚生労働省や各自治体の情報などで  
最新の情報をご確認ください。

# 変異株：数ヶ月おきに置き換わり、流行

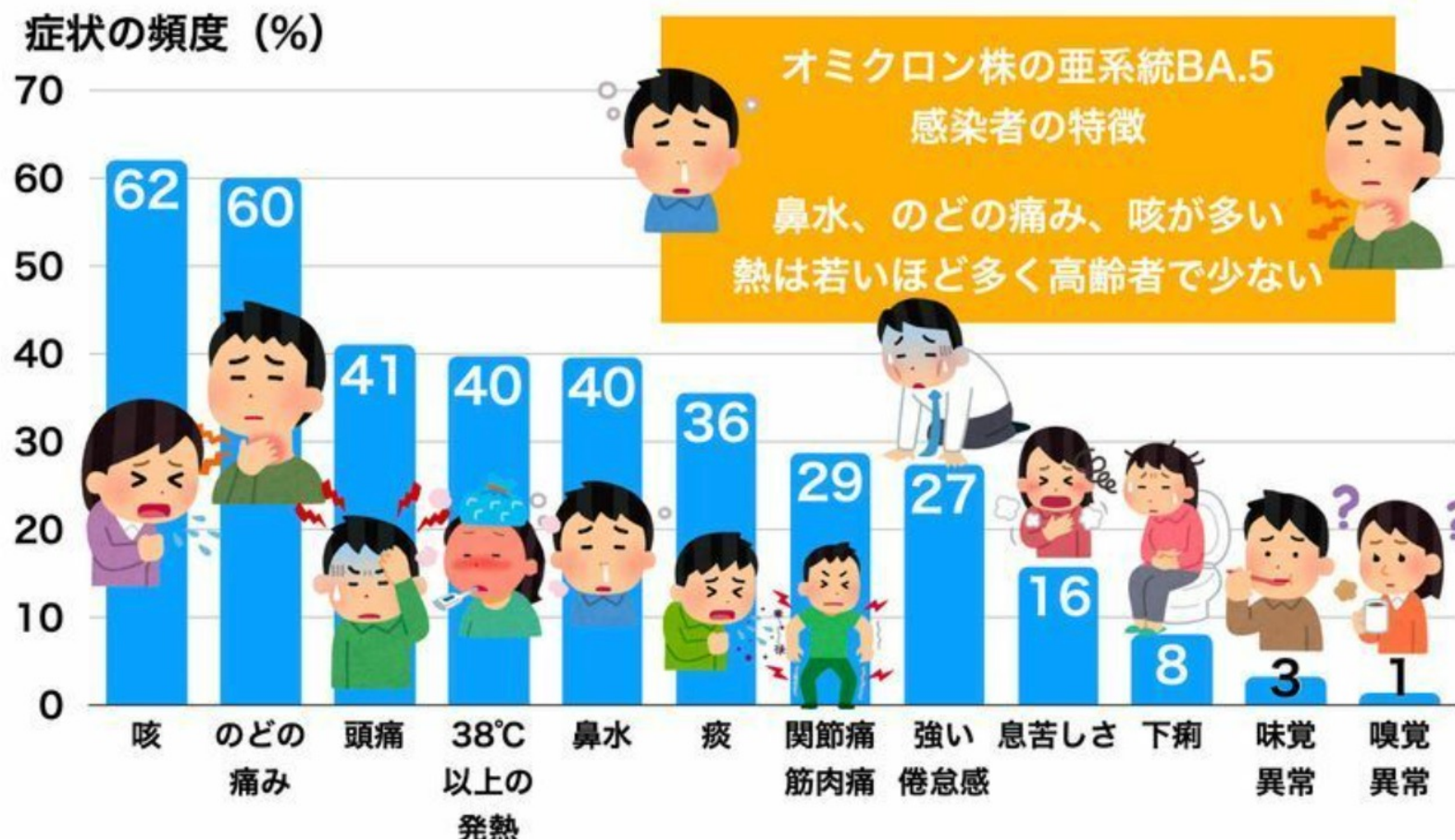
## ■ 2022年8月時点ではBA.5株が流行



※ 都内検体の、過去1年間に報告を受けた、ゲノム解析の実績  
 ※ 追加の報告により、更新する可能性あり

# BA.5株の症状の特徴

- 発熱する方は半数以下（高齢者では15%程度にとどまる）
- 咳、喉の痛み、頭痛が多い



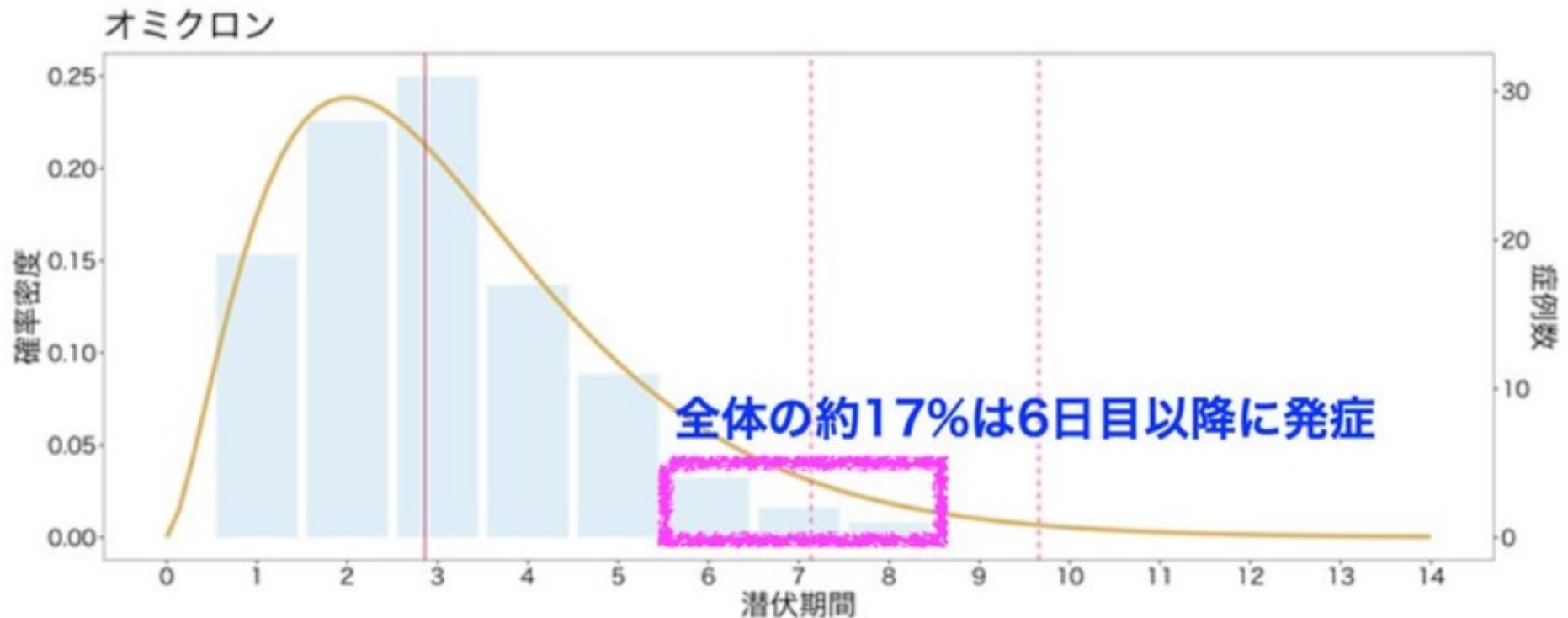
# 濃厚接触者に対する国の規制が変更

- 待機期間：7日間 → 5日間に短縮された（2022年7月22日改正）

濃厚接触した場所	待機期間 (最終接触日 = 0日目とカウント)
家庭内	5日目まで (6日目から解除) ※2日目,3日目に抗原検査実施し 陰性なら3日目から解除OK
職場 (医療機関、高齢者施設、 保育所などを除く)	5日目までを推奨

ただし、新たな制限で「絶対安心」というわけではない

- オミクロン株の潜伏期は平均3日（従来は5日）に短くなったが…
- オミクロンでも、約17%の方が潜伏期間6日以上  
→ 5日目までの制限では対応しきれない部分がある
- 上記の背景と業務継続性の観点を踏まえて、法人としての待機期間検討を  
（例：テレワークが多ければ、無理に5日とせず7日間の待機とするなども検討）



忽那賢志, 忽那医療機関や高齢者施設でも濃厚接触者の待機期間を短縮しても安全なのか? <https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi/20220724-00307068>